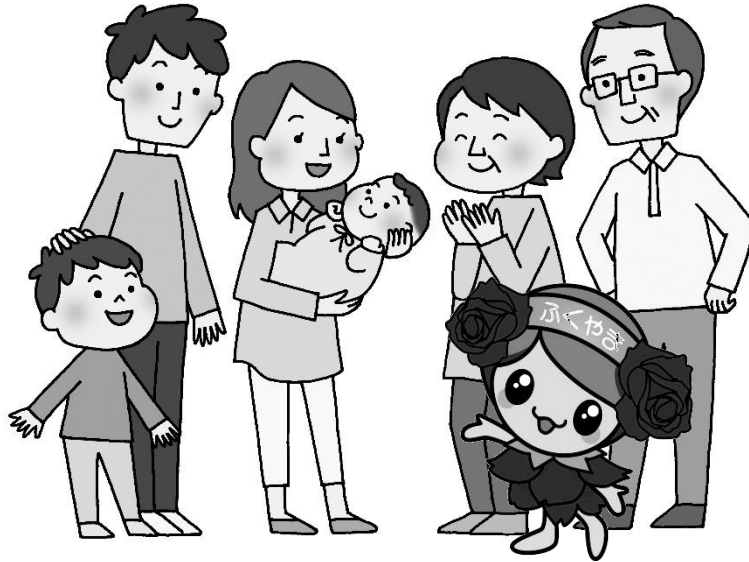




未定稿

就学前児童用

福山市 子ども・子育て支援に関するアンケート



ご回答にあたってのお願い

ご記入について

■ パソコンやスマートフォンでも回答いただけます。

(封筒表面に記載しておりますURL・スマートフォン用コードから回答画面へと移行します)。

※パソコンやスマートフォンで回答いただく場合に

は本調査票はご返送いただく必要はありません。

パソコン回答用URL

http://~~~~/~~~~/~~~~/

スマートフォン・携帯回答用

(QRコード)



調査票の返送について

■ ご記入いただいた調査票は、**2018年(平成30年)12月25日(火)までに**

同封の返信用封筒により、切手をはらずにそのままご投函ください。

封筒・調査票へのお名前への記入は不要です。

お問い合わせ先

福山市 保健福祉局 児童部 ネウボラ推進課

電話：084-928-1053 (担当：●●●●)

E-mail：neuvola-suishin@city.fukuyama.hiroshima.jp

1 お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 東	2. 西	3. 南	4. 霞	5. 川口
6. 手城	7. 深津	8. 樹徳	9. 泉	10. 旭
11. 光	12. 引野	13. 蔵王	14. 千田	15. 御幸
16. 津之郷	17. 赤坂	18. 瀬戸	19. 熊野	20. 水呑
21. 箕島	22. 高島	23. 鞆	24. 大津野	25. 坪生
26. 春日	27. 神村	28. 本郷	29. 東村	30. 今津
31. 松永	32. 柳津	33. 金江	34. 藤江	35. 伊勢丘
36. 曙	37. 多治米	38. 旭丘	39. 有磨	40. 福相
41. 山野	42. 広瀬	43. 加茂	44. 宜山	45. 駅家
46. 服部	47. 桜丘	48. 緑丘	49. 長浜	50. 駅家東
51. 西深津	52. 野々浜	53. 幕山	54. 久松台	55. 新涯
56. 山手	57. 日吉台	58. 川口東	59. 駅家西	60. 大谷台
61. 明王台	62. 内浦	63. 内海	64. 常金丸	65. 網引
66. 新市	67. 戸手	68. 能登原	69. 千年	70. 常石
71. 山南	72. 神辺	73. 竹尋	74. 御野	75. 湯田
76. 中条	77. 道上			

⇒小学校区がわからない場合は住所をご記入ください

【 】町【 】丁目又は大字【 】

2 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生まれた年月について、①年・②月それぞれで当てはまる数字 1つに○をつけてください。

①年	2012年 (平成24年)	2013年 (平成25年)	2014年 (平成26年)	2015年 (平成27年)	2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)					
②月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

問3 お子さんを含め、きょうだいは何人いますか。() 内に数字をご記入ください。2人以上のお子さん
がいる場合は、末子の2018年(平成30年)12月1日現在の年齢をご記入ください。

きょうだい数()人 末子の年齢()歳

問4 この調査票を回答する方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票を回答する方の配偶者(夫または妻)はいますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. いる 2. いない

問6 同居のご家族について、当てはまる番号のすべてに○をつけてください。

- | | | | |
|--------------------------|--------------|--------------|-----------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居（ひとり親） | 3. 母同居（ひとり親） | 4. 祖父母と同居 |
| 5. 30分以内の行き来できる範囲に祖父母がいる | 6. その他（ ） | | |

問7 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他（ ） | | | |

問8 あなたの世帯全員の合計年収は次のどれですか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|
| 1. 収入はない（0円） | 2. 1～50万円未満 | 3. 50～100万円未満 |
| 4. 100～200万円未満 | 5. 200～300万円未満 | 6. 300～400万円未満 |
| 7. 400～500万円未満 | 8. 500～600万円未満 | 9. 600～700万円未満 |
| 10. 700～800万円未満 | 11. 800～900万円未満 | 12. 900万円以上 |

3 希望する子どもの人数についてうかがいます。

問9 あなたのご家庭で、現実的に希望する子どもの人数は何人ですか。また、理想の子ども的人数は何人ですか。①、②それぞれで（ ）内に数字でご記入ください。

①現実的に希望する子どもの人数	（ ）人
②理想の子ども的人数	（ ）人

問9で現実的に希望する子どもの人数と理想の人数が異なる方にうかがいます。

問9-1 子どもの人数に現実と理想に差がある場合、その理由は何ですか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 家事や子育てなどの時間的な負担が大きいため |
| 2. 子育てや教育などの経済的な負担が大きいため |
| 3. 上の子に手間がかかるため |
| 4. 自分の年齢や体力的に難しいため |
| 5. 現在の住居面積では手狭なため |
| 6. 仕事が忙しいため |
| 7. 子どもを持つ母親に対する職場の制度や受け入れ態勢が不十分であるため |
| 8. 昇給・昇格の遅れなど自分のキャリアに悪影響があるため |
| 9. 介護などの家庭の事情があるため |
| 10. 自分は子どもが欲しいが、配偶者が希望しないため |
| 11. その他（ ） |

4 福山ネウボラについてうかがいます。

問10 「福山ネウボラ」^{※1}を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 名前も取組内容も知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、取組内容はよく知らない
3. 名前も取組内容も知らない

問11 ネウボラ相談窓口「あのね」^{※2}を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 知っており利用したことがある
2. 知っているが利用したことはない
3. 知らなかった

※1 福山ネウボラとは・・・福山市の妊娠・出産・子育てに関する切れ目のない支援制度です。

※2 ネウボラ相談窓口「あのね」とは・・・市内12か所に開設している妊娠・出産・子育てに関する総合相談窓口で、専門の相談員に様々な相談ができます。

問11で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 ネウボラ相談窓口「あのね」の満足度について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問12 ネウボラ相談窓口「あのね」の今後の利用について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用したい
2. 相談したいことができれば利用したい
3. 利用しない

問12で「3」に○をつけた方にうかがいます。

問12-1 利用したいとは思わない理由を、ご自由にご記入ください。

--

問13 福山市子育て支援アプリ「あのね育ナビ」を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 知っており利用したことがある
2. 知っているが利用したことはない
3. 知らなかった

問13で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問13-1 「あのね育ナビ」の満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問14 「あのね育ナビ」の充実に向けて、子育てするうえで知りたい情報・充実してほしい内容などがありましたら、ご自由にご記入ください。

--

5 幼児教育・保育の無償化についてうかがいます。

※来年10月から、教育・保育施設に通う3～5歳のすべての子どもと、保育施設に通う0～2歳の住民税非課税世帯の子どもについて、保育料を無償とする制度が検討されています。

問15 幼児教育・保育が無償化された場合、どこの教育・保育施設を利用したいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

また、「1. 利用したいとは思わない」の場合は、()内に理由をご記入ください。

1. 利用したいとは思わない(理由: _____)
2. すでに教育・保育施設を利用しており、そのまま利用したい
3. すでに教育・保育施設を利用しているが、別の教育・保育施設を利用したい
4. これまでに教育・保育施設を利用していないが、無償化になるので利用したい

問15で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問15-1 利用したい教育・保育施設はどこですか。利用したい施設として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園^{※1}
2. 認定こども園^{※2} (教育部分の利用)
3. 保育所^{※3}
4. 認定こども園 (保育部分の利用)
5. 地域型保育事業 (小規模保育事業^{※4}・事業所内保育事業^{※5}・家庭的保育事業^{※6}・居宅訪問型保育^{※7})
6. 就労先に併設された事業所内施設 (院内保育・企業主導型)
7. その他 (_____)
8. 分からない

※1 幼稚園とは…保護者の就労等にかかわらず、3～5歳児に対して、幼児教育を提供する事業

※2 認定こども園とは…幼稚園と保育所が一体的になった施設で、保護者の就労等にかかわらず小学校就学前の子どもを預かり、昼過ぎまでは全ての子どもに対し幼児教育を、保育が必要な子どもには、引き続き夕方ごろまで保育を提供する事業

※3 保育所とは…保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、0～5歳児に対して、保育を行う事業

※4 小規模保育事業とは…0～2歳児に対して、保育を行う事業 (定員6人以上19人以下の小規模施設)

※5 事業所内保育事業とは…0～2歳児に対して、事業所が自社の従業員の子どものほか、地域において保育を必要とする子どもにも保育を提供する事業

※6 家庭的保育事業とは…0～2歳児に対して、保育者の居宅等で受け入れて保育を提供する事業 (定員5人以下)

※7 居宅訪問型事業とは…0～2歳児に対して、保育を必要とする子どもの居宅において、保育を提供する事業

6 相談先についてうかがいます。

問16 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|--------------------------------|---|----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } | ⇒ 問16-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | | |
| 3. 日常的に友人・知人にみてもらえる | } | ⇒ 問16-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には友人・知人にみてもらえる | | |
| 5. いずれもない | | ⇒ 問17へ |

問16で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問16-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的・精神的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他 ()

問16で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問16-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的・精神的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約が大きく心配である
4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他 ()

問17 お子さんの子育てをするうえで、気軽に相談できる人、もしくは相談できる場所がありますか。

当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問17-1へ | 2. いない／ない ⇒ 問18へ |
|-------------------|------------------|

問17で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問17-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援ボランティア（キラキラサポーター） |
| 5. 保健師 | 6. 保育士 |
| 7. ネウボラ相談窓口「あのね」 | 8. 幼稚園教諭 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. 子育て支援施設（地域子育て支援センター） |
| 11. かかりつけの医師 | 12. 児童発達支援 |
| 13. その他【例】ベビーシッター () | |

7 保護者の就労状況についてうかがいます。

⇒ 配偶者のいない方は、問19へお進みください。

問18 ①現在の就労状況と、②1年以内に希望する就労状況を教えてください。①と②それぞれで当てはまる番号1つに○をつけてください。（「働いている」には、自営業、家族従事者、産休・育休・介護休暇中を含みます。）

①現在の就労状況	②1年以内に希望する就労状況	(②で1年以内に希望する就労状況が変わらないときは、①と同じ番号をお答えください。)
1	1	2人ともフルタイムで働いている
2	2	1人はフルタイム、1人はパートタイムで働いている
3	3	1人はフルタイム又はパートで働いていて、1人は働いていない
4	4	2人ともパートタイムで働いている
5	5	2人とも働いていない

問18①で「1」～「4」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問18-1 1日平均就労時間、就労日数を（ ）に数字でご記入ください。また、就労場所について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1日平均就労時間（数字を記入）	就労日数（数字を記入）	就労場所（どちらかに○）
①母親	（ ）時間（ ）分	週（ ）日	1. 市内 2. 市外
②父親	（ ）時間（ ）分	週（ ）日	1. 市内 2. 市外



8 平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況についてうかがいます。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育事業、認可外保育事業などの事業をいいますが、親族・知人による預かりは含みません。

問19 お子さんは、現在、平日にどのような事業を、どのくらい利用していますか。「①年間を通じて「定期的」に利用している事業の利用状況」、「②1年以内に利用を希望する事業、利用を継続したい事業」について、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

また、現在の利用時間と希望する利用時間について、(例)09時～18時のように24時間制で()内に数字でご記入ください。

① 現在の 利用状況	② 1年以内の 利用希望	(②で1年以内の利用希望が変わらないときは、①と同じ番号をお答えください。)
1	1	幼稚園（通常の就園時間）の利用 現在の利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ） 希望する利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ）
2	2	幼稚園の預かり保育（通常の利用に加え、時間を延長して預かってもらう事業） 現在の利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ） 希望する利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ）
3	3	認定こども園（教育部分）の利用 現在の利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ） 希望する利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ）
4	4	保育所、認定こども園（保育部分）、小規模保育事業の利用 現在の利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ） 希望する利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ）
5	5	家庭的保育事業（保育士等がその自宅等で子どもを預かる事業「保育ママ」など） 現在の利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ） 希望する利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ）
6	6	事業所内保育事業（病院や企業が、主に従業員のために子どもを預かる事業） 現在の利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ） 希望する利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ）
7	7	居宅訪問型保育事業（保育者が自宅を訪問して子どもをみてる事業） 現在の利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ） 希望する利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ）
8	8	ファミリー・サポート・センター （子育てを応援してほしい人と子育てを応援したい人が互いに会員となって、地域で子育てを助け合う事業） 現在の利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ） 希望する利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ）
9	9	その他の認可外の保育施設 現在の利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ） 希望する利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ）
10	10	児童発達支援 （療育が必要とされる子どもに、日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応のための訓練などを行う事業） 現在の利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ） 希望する利用時間：週（ ）日・時間（ : ）～（ : ）
11	11	教育・保育事業等を利用していない、利用希望はない

問19①で「1」～「9」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問19-1 平日に定期的に教育・保育事業等を利用されている理由は何ですか。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方が就労の予定がある／求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている方が病気や障がいがある
6. 子育てをしている方が学生である
7. 子育てをしている方が出産後間もない／妊娠中である
8. その他（)

問19①・②で「1」～「9」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問19-2 現在利用している，また，今後利用したい教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。
①，②それぞれで当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

①現在の利用	1. 福山市内	2. 他の市町村
②1年以内の利用希望	1. 福山市内	2. 他の市町村

問19①で「11」に○をつけた方にうかがいます。

問19-3 利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育ては家庭でできているなどの理由で，利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが，教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが，経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが，延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが，事業の質や場所など，納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため
9. その他（)

問19②で幼稚園(幼稚園の預かり保育を含む)と保育事業も併せて利用を希望している方にうかがいます。

問19-4 来年度以降も幼稚園(幼稚園の預かり保育を含む)の利用を強く希望しますか。

当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|



**10 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について
うかがいます。**

問23 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます。）。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制で（ ）内に数字をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 利用を希望しない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで
--	---	-----------------------------

(2) 日曜日・祝日

1. 利用を希望しない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで
--	---	-----------------------------

問23の(1)もしくは(2)で「3」に○をつけた方にうかがいます。

問23-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

現在、「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問24 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制で（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 利用を希望しない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで
---	---	-----------------------------

問24で「3」に○をつけた方にうかがいます。

問24-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

11 お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

平日定期的に保育所や認定こども園などを利用していると答えた方にうかがいます

問25 お子さんが病気やケガで普段利用している施設やサービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、それぞれの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 父親、又は母親が休んだ	年に（ ）日
2. 病児・病後児保育を利用した	年に（ ）日
3. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年に（ ）日
4. 就労していない家族や、親族・知人などに子どもをみてもらった	年に（ ）日
5. その他（ ）	年に（ ）日
6. この一年で、病気やケガはなかった	

問25で「1」を選択した方にうかがいます。

問25-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設を利用したい」と思いましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、利用したい日数について（ ）内に数字でご記入ください。

1. できれば病児・病後児保育施設を利用したい	年に（ ）日
2. 利用したいとは思わない	

※なお、この事業の利用には、一定の利用料がかかります。

12 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問26 私用、親の通院、不定期の就労などの理由で、「不定期」に利用している事業はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。（保育所、認定こども園などの定期的な利用は除きます。）また、利用している事業がある場合は1年間の合計利用日数を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 一時預かり（一時的に家庭での保育が困難となった乳幼児を、保育所等で一時的に預かる事業）	
2. ファミリー・サポート・センター	
3. 夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設で休日・夜間、子どもを保護する事業）	
4. ベビーシッター（保護者が一時的に子どもの世話ができない場合、代わりに世話をするサービス）	
5. その他（ ）	1～5の利用日数の合計
6. 利用していない	年（ ）日程度

問27 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください（事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。）また、利用したい場合は1年間に利用したい日数を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 利用したい	年に合計（ ）日程度
2. 利用する必要はない	

問28 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを「泊まり」で家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、どのように対処しましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、あった場合の1年間の日数を数字でご記入ください。

1. 親族・知人に無理を言ってみてもらった 2. ショートステイを利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業） 3. 仕方なく子どもを同行させた 4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1～4を選択された方の宿泊数の合計 年（ ）泊 程度
5. 「2」以外の保育事業を利用した（認可外保育施設、ベビーシッター等） 6. 日頃からみてもらえる親族・知人がいる 7. 泊まりでみてもらうことはなかった	

13 小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問29 小学校に入ったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たり日数を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 地域にある公共施設 （公民館、コミュニティセンター・館、図書館など）	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室※1	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）※2	週（ ）日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. 放課後等デイサービス※3	週（ ）日くらい
9. 民間企業等の保育サービス	週（ ）日くらい
10. その他（公園等での外遊び）	週（ ）日くらい

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2 「放課後児童クラブ〔学童保育〕」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、放課後児童支援員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

※3 「放課後等デイサービス」…障がいや発達に特性のある子どもが、放課後や夏休みなどの長期休暇に生活能力向上のための訓練等を受ける場です。

問29で「6」に○をつけた方にうかがいます。

問30 放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1)～(3)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制で()内に数字でご記入ください。

(1) 平日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	⇒	利用したい時間帯 終業後から () 時まで
--	---	---------------------------

(2) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで
--	---	-----------------------------

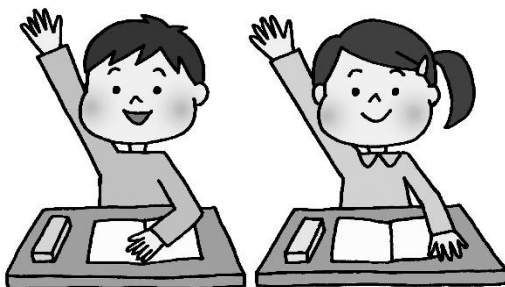
(3) 日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで
--	---	-----------------------------

問31 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制で()内に数字でご記入ください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用希望はない	⇒	利用したい時間帯 () 時から () 時まで
--	---	-----------------------------



14 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問32 お子さんが生まれた時、父母いずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、「3. 取得していない」の場合は、その理由を番号でご記入ください。

①母親 (いずれかに○)	②父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (次の番号から選んでご記入ください) (いくつでも)	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (次の番号から選んでご記入ください) (いくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 産休後、仕事に早く復帰したかった
4. 育児休業後、仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産休 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
15. その他 ()

問32-1 子どもが原則1歳 (保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は最長2歳) になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等 (法定の育児休業及び企業が法律を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置) 期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた 2. 育児休業給付のみ知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった
--

問32で「2」と回答した方にうかがいます。

問32-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。①と②それぞれで当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

①母親	②父親	
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した
2	2	現在も育児休業中である
3	3	育児休業中に退職した（退職する予定）

問32-2で「1」と回答した方にうかがいます。

問32-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせましたか。あるいはそれ以外でしたか。①と②それぞれでどちらか 1 つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

①母親	②父親	
1	1	年度初めの入所に合わせた
2	2	それ以外だった

問32-4 育児休業から職場復帰したのは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときでしたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

() 内に数字でご記入ください。

	実際の取得期間	希望
①母親	() 歳 () か月	() 歳 () か月
②父親	() 歳 () か月	() 歳 () か月

問32-5 お勤め先に、3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

①母親	() 歳 () か月
②父親	() 歳 () か月

問32-4と32-5で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問32-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。①と②それぞれで当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

(1) 「希望」より早く復帰した方

①母親	②父親	
1	1	希望する保育所に入るため
2	2	配偶者や家族の希望があったため
3	3	経済的な理由で早く復帰する必要があった
4	4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5	5	その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方

①母親	②父親	
1	1	希望する保育所に入れなかったため
2	2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3	3	配偶者や家族の希望があったため
4	4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5	5	子どもをみてくれる人がいなかったため
6	6	その他（ ）

問32-2で「1」と回答した方にうかがいます。

問32-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。①と②それぞれに当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	
1	1	利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、またはもともと短時間勤務だった）
2	2	利用した
3	3	利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）
4	4	制度がない

問32-7で「3」と回答した方にうかがいます。

問32-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。①と②それぞれに当てはまる理由すべてに○をつけてください。

①母親	②父親	
1	1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	短時間勤務にすると給与が減額される
4	4	短時間勤務にすると保育所の入所審査の優先順位が下がる
5	5	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6	6	配偶者や祖父母等の親族など、子どもをみてくれる人がいた
7	7	子育てや家事に専念するため退職した
8	8	職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10	10	その他（ ）

問32-2で「2」と回答した方にうかがいます。

問32-9 必ず利用できる事業があった場合は、お子さんがいくつになるまで育児休業を取得しますか。
（ ）内に数字でご記入ください。

①母親	（ ）歳（ ）か月
②父親	（ ）歳（ ）か月

15 子育て全般についてうかがいます。

問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問34 子育てが地域で支えられていると思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|------------|------------|-------------|
| 1. とても感じる | 2. まあまあ感じる | 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |
|-----------|------------|------------|-------------|

問34で「1」または「2」と回答した方にうかがいます。

問34-1 どういったことが支えになっていますか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 出会ったときに気軽に声をかけあうなど、積極的に子どもにかかわってくれる |
| 2. 地域に子育てへの理解がある |
| 3. 子どもがよくないことをしているのを見かけたときは、しかってくれる |
| 4. 子どもを対象とした遊びや活動などの機会に積極的にかかわってくれる |
| 5. 子育てなどで困ったことがあった場合には相談にのってくれる |
| 6. 子どもが危険な目に遭わないよう見守りや保護をしてくれる |
| 7. 緊急の用事などの時に一時的に子どもをみてくれる |
| 8. その他 () |

問35 地域に期待する子育て支援はありますか。当てはまる番号 3 つまでに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 子育てに関する悩みについて気軽に相談できる人や場があること |
| 2. 子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りをする人がいること |
| 3. 子どもと一緒に遊ぶ人や場があること |
| 4. 子育てに関する情報を提供する人や場があること |
| 5. 子育てをする親同士で話ができる仲間づくりの場があること |
| 6. 子どもと大人と一緒に参加できる地域の行事やお祭りなどがあること |
| 7. 不意の外出や親の帰りが遅くなった時などに子どもを預かる人や場があること |
| 8. 子どもにスポーツや勉強を教える人や場があること |
| 9. 地域の伝統文化を子どもに伝える人や場があること |
| 10. 小中学校の校外学習や行事をサポートする人がいること |
| 11. 子育て家庭の家事を支援する人や場があること |
| 12. 子どもに自分の職業体験や人生経験を伝える人や場があること |
| 13. その他 () |
| 14. 特になし |

問36 お子さんは地域との関わりを持っていますか（行事参加、交流、近所づきあいなど）。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 近所の人と会ったときにあいさつをする | 2. 地域のお祭りやイベントに行く |
| 3. 近所に遊び友達がいる | 4. 日頃から面倒をみてくれる家がある |
| 5. その他 () | |

問37 地域で子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。

当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 保育サービスの充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 家族・子どもの健康に対する相談窓口の充実 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 11. 要保護児童※に対する支援 | 12. その他（ ） |

※要保護児童…保護者のない児童または保護者に監護させることが不相当であると認められる児童

問38 子育てに関して不安や負担などを感じたことはありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる |
| 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担を感じない |
| 4. 全く感じない |

問39 子育てに関して日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。当てはまる番号 すべて に○をし、もっとも悩んでいることや気になること 1 つに◎をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 病気や発育・発達に関すること |
| 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子育ての方法がよくわからないこと |
| 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子どもとの時間を十分にとれないこと |
| 6. 話し相手や相談相手がいないこと |
| 7. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと |
| 8. 子どもの教育に関すること |
| 9. 友達づきあい（いじめ等を含む）に関すること |
| 10. 不登校などの問題に関すること |
| 11. 子育てに関して配偶者などの協力が少ないこと |
| 12. 配偶者などと子育てに関しての意見が合わないこと |
| 13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること |
| 14. 祖父母など配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15. 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手を上げたり、世話をしなかつたりすること |
| 17. 地域の子育て支援サービスの利用・申込方法がよくわからないこと |
| 18. 子どもの医療費について負担を感じる |
| 19. 子育てや教育にお金がかかりすぎる |
| 20. 子どもの安全・安心に関する |
| 21. その他（ ） |
| 22. 特にな |

問40 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見などありましたら、自由にご記入ください。

Blank area for handwritten responses, consisting of multiple horizontal dashed lines.

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。



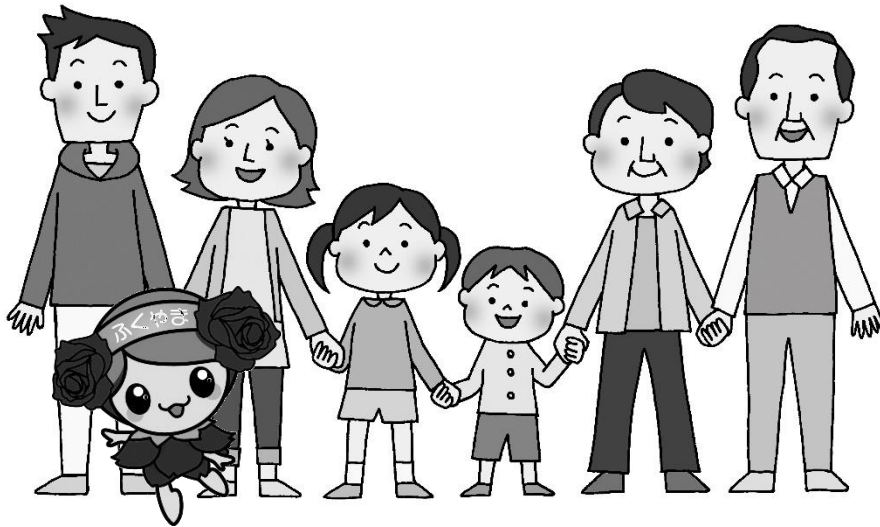
未 定 稿

小学校児童用



福山市

子ども・子育て支援に関するアンケート



ご回答にあたってのお願い

ご記入について

- パソコンやスマートフォンでも回答いただけます。
(封筒表面に記載しておりますURL・スマートフォン用コードから回答画面へと移行します)。
※パソコンやスマートフォンで回答いただく場合に
は本調査票はご返送いただく必要はありません。

パソコン回答用URL

<http://~~~~/~/~/~/>

スマートフォン・携帯回答用

(QRコード)



調査票の返送について

- ご記入いただいた調査票は、**2018年(平成30年)12月25日(火)までに**
同封の返信用封筒により、切手をはらずにそのままご投函ください。
封筒・調査票への名前の記入は不要です。

お問い合わせ先

福山市 保健福祉局 児童部 ネウボラ推進課
電 話 : 0 8 4 - 9 2 8 - 1 0 5 3 (担当 : ●●●●●)
E-mail : neuvola-suishin@city.fukuyama.hiroshima.jp

1 お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 東 | 2. 西 | 3. 南 | 4. 霞 | 5. 川口 |
| 6. 手城 | 7. 深津 | 8. 樹徳 | 9. 泉 | 10. 旭 |
| 11. 光 | 12. 引野 | 13. 蔵王 | 14. 千田 | 15. 御幸 |
| 16. 津之郷 | 17. 赤坂 | 18. 瀬戸 | 19. 熊野 | 20. 水呑 |
| 21. 箕島 | 22. 高島 | 23. 鞆 | 24. 大津野 | 25. 坪生 |
| 26. 春日 | 27. 神村 | 28. 本郷 | 29. 東村 | 30. 今津 |
| 31. 松永 | 32. 柳津 | 33. 金江 | 34. 藤江 | 35. 伊勢丘 |
| 36. 曙 | 37. 多治米 | 38. 旭丘 | 39. 有磨 | 40. 福相 |
| 41. 山野 | 42. 広瀬 | 43. 加茂 | 44. 宜山 | 45. 駅家 |
| 46. 服部 | 47. 桜丘 | 48. 緑丘 | 49. 長浜 | 50. 駅家東 |
| 51. 西深津 | 52. 野々浜 | 53. 幕山 | 54. 久松台 | 55. 新涯 |
| 56. 山手 | 57. 日吉台 | 58. 川口東 | 59. 駅家西 | 60. 大谷台 |
| 61. 明王台 | 62. 内浦 | 63. 内海 | 64. 常金丸 | 65. 網引 |
| 66. 新市 | 67. 戸手 | 68. 能登原 | 69. 千年 | 70. 常石 |
| 71. 山南 | 72. 神辺 | 73. 竹尋 | 74. 御野 | 75. 湯田 |
| 76. 中条 | 77. 道上 | | | |

⇒小学校区がわからない場合は住所をご記入ください

【 】町【 】丁目又は大字【 】

2 お子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんは何年生ですか。あてはまる学年に○をつけてください。

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
-----	-----	-----	-----	-----	-----

問3 お子さんを含め、きょうだいは何人いますか。() 内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがある場合は、末子の2018年(平成30年)12月1日現在の年齢をご記入ください。

きょうだい数()人 末子の年齢()歳

問4 この調査票を回答する方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	--------------------------------

問5 この調査票を回答する方の配偶者(夫または妻)はいますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. いる	2. いない
-------	--------

問6 同居のご家族について、当てはまる番号のすべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------------------------|--------------|--------------|-----------|-----------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居（ひとり親） | 3. 母同居（ひとり親） | 4. 祖父母と同居 | |
| 5. 30分以内の行き来できる範囲に祖父母がいる | | | | 6. その他（ ） |

問7 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

問8 あなたの世帯全員の合計年収は次のどれですか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|
| 1. 収入はない（0円） | 2. 1～50万円未満 | 3. 50～100万円未満 |
| 4. 100～200万円未満 | 5. 200～300万円未満 | 6. 300～400万円未満 |
| 7. 400～500万円未満 | 8. 500～600万円未満 | 9. 600～700万円未満 |
| 10. 700～800万円未満 | 11. 800～900万円未満 | 12. 900万円以上 |

3 希望する子どもの人数についてうかがいます。

問9 あなたのご家庭で、現実的に希望する子どもの人数は何人ですか。また、理想の子どもの人数は何人ですか。①、②それぞれで（ ）に数字でご記入ください。

①現実的に希望する子どもの人数	（ ）人
②理想の子どもの人数	（ ）人

問9で現実的に希望する子どもの人数と理想の人数が異なる方にうかがいます。

問9-1 子どもの人数に現実と理想で差がある場合、その理由は何ですか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 家事や育児などの時間的な負担が大きすぎるため |
| 2. 子育てや教育などの経済的な負担が大きすぎるため |
| 3. 上の子に十分な手間をかけてあげられないなど心理的な負担があるため |
| 4. 自分の年齢や体力的に難しいため |
| 5. 現在の住居面積では手狭なため |
| 6. 子どもを持つ母親に対する職場の制度や受け入れ態勢が不十分であるため |
| 7. 昇給・昇格の遅れなど自分のキャリアに悪影響があるため |
| 8. 介護などの家庭の事情があるため |
| 9. 自分は子どもが欲しいが、配偶者が希望しないため |
| 10. その他（ ） |

4 福山ネウボラについてうかがいます。

問10 「福山ネウボラ」^{※1}を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 名前も取組内容も知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、取組内容はよく知らない
3. 名前も取組内容も知らない

問11 ネウボラ相談窓口「あのね」^{※2}を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 知っており利用したことがある
2. 知っているが利用したことはない
3. 知らなかった

※1 福山ネウボラとは…妊娠・出産・子育てに関する総合的な切れ目のない支援制度です。

※2 ネウボラ相談窓口「あのね」とは…「福山ネウボラ」を推進するため、市内12か所に開設している妊娠・出産・子育てに関する総合相談窓口で、専門の相談員が様々な相談に応じます。

問11で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 ネウボラ相談窓口「あのね」の満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い ←————→ 満足度が高い
1 2 3 4 5

問12 ネウボラ相談窓口「あのね」の今後の利用について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用したい
2. 相談したいことができれば利用したい
3. 利用しない

問12で「3」に○をつけた方にうかがいます。

問12-1 利用したいとは思わない理由を下の枠内に、ご自由にご記入ください。

5 子どもが育つ環境についてうかがいます。

問13 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。当てはまる番号の すべて に○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

6 保護者の就労状況についてうかがいます。

問14 子育てを主に行っている方（問7で○をつけた方）の就労状況をうかがいます。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問7で「1」「4」「5」に○をつけた方にうかがいます。

問15 主に子育てを行っている方がお二方いる場合、もうお一方について当てはまる就労状況 1つに○をつけ、お子さんとの続柄をご記入ください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

→お子さんとの続柄（ ）

問14で「1」または「3」に○をつけた方にうかがいます。

問16 おおよその勤務形態をご記入ください。

※時間は24時間制でご記入ください。（〔例〕午後2時の場合は14時）

1日の就労時間 （数字を記入）	平日	（ ）時（ ）分	から	（ ）時（ ）分	まで
	土曜日	（ ）時（ ）分	から	（ ）時（ ）分	まで
就労日数（数字を記入）	週（ ）日				

問15で「1」または「3」に○をつけた方にうかがいます。

問17 二方目のおおよその勤務形態をご記入ください。

※時間は24時間制でご記入ください。（〔例〕午後2時の場合は14時）

1日の就労時間 （数字を記入）	平日	（ ）時（ ）分	から	（ ）時（ ）分	まで
	土曜日	（ ）時（ ）分	から	（ ）時（ ）分	まで
就労日数（数字を記入）	週（ ）日				

7 お子さんの、現在の放課後(平日の小学校終了後)の過ごし方について
うかがいます。

問18 お子さんについて、現在、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号のすべてに○をつけ、利用頻度をご記入ください。

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事(音楽教室, スポーツクラブ, 学習塾など)	週 () 日くらい
4. 地域にある公共施設 (公民館, コミュニティセンター・館, 図書館など)	週 () 日くらい
5. 放課後児童クラブ(学童保育)※ ¹	週 () 日くらい
6. 放課後子ども教室※ ²	週 () 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター※ ³	週 () 日くらい
8. 放課後等デイサービス※ ⁴	週 () 日くらい
9. 民間企業等の保育サービス	週 () 日くらい
10. その他(公園等での外遊び)	週 () 日くらい

※1 「放課後児童クラブ〔学童保育〕」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、放課後児童支援員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 「ファミリー・サポート・センター」…子育てを応援してほしい人と子育てを応援したい人が互いに会員となって、地域で子育てを助け合う事業です。

※4 「放課後等デイサービス」…障がいや発達に特性のある子どもが、放課後や夏休みなどの長期休暇に生活能力向上のための訓練等を受ける場です。

問18で「5」以外に○をつけた方にうかがいます。

問18-1 これまでに放課後児童クラブを利用したことがありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. ある ⇒問18-2, 3へ

2. ない ⇒問18-4へ

問18-1で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問18-2 仕事先から放課後児童クラブまでの所要時間はどのくらいですか

() 時間 () 分

問18-1で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問18-3 当てはまる利用期間 1 つに○をつけてください。

1. 学校開校中の平日，土曜日
2. 夏休み等の長期休業中
3. 学校開校中の平日，土曜日と夏休み等の長期休業中

問18-1で「2」に○をつけた方にうかがいます。

問18-4 放課後児童クラブを利用していない理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもをみることができるから
2. 就労はしているが，小学校終了後，子育てができる状況だから
3. 祖父母等に子どもをみてもらえるから
4. 子どもが習い事等をしているから
5. 子どもだけでも留守番等ができるから
6. 利用するにあたり費用がかかるから
7. 近くに放課後児童クラブがないから
8. 放課後児童クラブの開設時間が短いから
9. 放課後児童クラブを知らなかったから
10. 他の保育施設（民間施設等）などを利用しているから
11. その他（ ）

8 お子さんの夏休み等の長期休暇中の過ごし方についてうかがいます。

問19 夏休み等の長期休暇中の時間をどのような場所で過ごしていますか。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （音楽教室，スポーツクラブ，学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 地域にある公共施設 （公民館，コミュニティセンター・館，図書館など）	週（ ）日くらい
5. 放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい
6. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. 放課後等デイサービス	週（ ）日くらい
9. 民間企業等の保育サービス	週（ ）日くらい
10. その他（公園等での外遊び）	週（ ）日くらい

10 子育て全般についてうかがいます。

問21 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1つに○をつけてください。

満足度が低い	←————→	満足度が高い		
1	2	3	4	5

問22 子育てが地域で支えられていると思いますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|------------|------------|-------------|
| 1. とても感じる | 2. まあまあ感じる | 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |
|-----------|------------|------------|-------------|

問22で「1」または「2」に○をした方にうかがいます。

問22-1 どういったことが支えになっていますか。当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 出会ったときに気軽に声をかけあうなど、積極的に子どもにかかわってくれる2. 地域に子育てへの理解がある3. 子どもがよくないことをしているのを見かけたときは、しかってくれる4. 子どもを対象とした遊びや活動などの機会に積極的にかかわってくれる5. 育児などで困ったことがあった場合には相談にのってくれる6. 子どもが危険な目に遭わないよう見守りや保護をしてくれる7. 緊急の用事などの時に一時的に子どもをみてる8. その他 () |
|---|

問23 地域に期待する子育て支援はありますか。当てはまる番号 3つまでに○をつけてください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 子育てに関する悩みについて気軽に相談できる人や場があること2. 子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りをする人がいること3. 子どもと一緒に遊ぶ人や場があること4. 子育てに関する情報を提供する人や場があること5. 子育てをする親同士で話ができる仲間づくりの場があること6. 子どもと大人と一緒に参加できる地域の行事やお祭りなどがあること7. 不意の外出や親の帰りが遅くなった時などに子どもを預かる人や場があること8. 子どもにスポーツや勉強を教える人や場があること9. 地域の伝統文化を子どもに伝える人や場があること10. 小中学校の校外学習や行事をサポートする人がいること11. 子育て家庭の家事を支援する人や場があること12. 子どもに自分の職業体験や人生経験を伝える人や場があること13. その他 ()14. 特になし |
|--|

問24 お子さんは地域との関わりを持っていますか。(行事参加, 交流, 近所づきあいなど。) 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 近所の人と会ったときにあいさつをする | 2. 地域のお祭りやイベントに行く |
| 3. 近所に遊び友達がいる | 4. 日頃から面倒を見てくれる家がある |
| 5. その他 () | |

問25 将来, お子さんをどの段階まで教育を受けさせたいですか。あなたの考えにもっとも近い番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|----------------------|
| 1. 中学(中学部)まで |
| 2. 高校(高等部)まで |
| 3. 短大・高専・専門学校(専攻科)まで |
| 4. 大学またはそれ以上 |
| 5. まだわからない |

問25で「1」～「4」に○をつけた方にうかがいます。

問25-1 その理由は何ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|--------------------|
| 1. 保護者としての希望 |
| 2. 一般的な進路だと思うから |
| 3. お子さんがそう希望しているから |
| 4. 家庭に経済的な余裕がないから |
| 5. お子さんの学力から考えて |
| 6. その他 () |
| 7. 特に理由はない |

問26 子育てに関して不安や負担などを感じたことはありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担を感じない | 4. 全く感じない |



問27 子育てに関して日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をし、もっとも悩んでいることや気になること1つに◎をつけてください。

- 1. 病気や発育・発達に関すること
- 2. 食事や栄養に関すること
- 3. 育児の方法がよくわからないこと
- 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
- 5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
- 6. 話し相手や相談相手がいないこと
- 7. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
- 8. 子どもの教育に関すること
- 9. 友達づきあい（いじめ等を含む）に関すること
- 10. 不登校などの問題に関すること
- 11. 子育てに関して配偶者などの協力が少ないこと
- 12. 配偶者などと子育てに関しての意見が合わないこと
- 13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること
- 14. 祖父母など配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
- 15. 子どもを叱りすぎているような気がする
- 16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手を上げたり、世話をしなかつたりすること
- 17. 地域の子育て支援サービスの利用・申込方法がよくわからないこと
- 18. 子どもの医療費について負担を感じる
- 19. 子育てや教育にお金がかかりすぎる
- 20. 子どもの安全・安心に関する
- 21. その他（）
- 22. 特にな

問28 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 地域における子育て支援の充実
- 2. 子どもの医療費の充実
- 3. 子育て支援のネットワークづくり
- 4. 保育サービスの充実
- 5. 妊娠・出産に対する支援
- 6. 地域における子どもの活動拠点の充実
- 7. 子どもの教育環境
- 8. 家族・子どもの健康に対する相談窓口の充実
- 9. 仕事と家庭生活の両立
- 10. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
- 11. 要保護児童※に対する支援
- 12. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
- 13. その他（）

※要保護児童…保護者のない児童または保護者に監護させることが不相当であると認められる児童

問29 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見などありましたら、自由に記入ください。

A large rectangular box with a solid border, containing 20 horizontal dashed lines for writing.

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

